

軽微な変更説明書

先に確認済証の交付を受けた下記計画について、建築基準法施行規則第3条の2に規定する軽微な変更がありましたので、当該変更の内容を下記のとおり説明します。

1. 確認番号 建築主等	確認番号 : 第 H SBC-確 (計変確) H・Y・M 号 建築主等 : _____ 様			
2. 提出者 (該当欄チェック)	<input type="checkbox"/> 設計者 / <input type="checkbox"/> 工事監理者 / <input type="checkbox"/> 代理者 / <input type="checkbox"/> その他 (※下欄に記入要) 事務所名 : _____ 氏名 : _____ 建築士登録 (_____ 級) 建築士 (_____ 登録) 第 (_____) 号			
3. 関係許認可 (該当欄チェック)	◆建築基準法(条例)、都計法、宅造法、都市緑地法など関係許認可 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ⇒ <input type="checkbox"/> 変更に必要な手続き(変更許可、届出、協議等)終了しています。 ⇒ <input type="checkbox"/> 検査済であり、当該許認可の変更手続きはありません。			
4. 変更内容及び 規則第3条の2 該当号	番号	変 更 内 容	規 則 第 号	*SBC 記入欄
5. 添付図書 ※要設計者印				

(注意)

- ① 軽微な変更該当しないと判断された場合「計画変更確認」または「追加説明書」が必要です。
- ② 枠内に必要事項を記入し、関係図書を添付して下さい。検査申請書三面にも記載を要します。
- ③ 4, には、変更の概要を項目ごとに箇条書きとし、右欄に規則第3条の2該当号を記入して下さい。
- ④ 敷地面積、建築面積、延べ面積、高さ等の変更は数値を明記し、「建築計画概要書」添付して下さい。
- ⑤ 添付図書は、変更後のみとし、変更箇所が明確に判るよう記載(マーキング、着色等)して下さい。